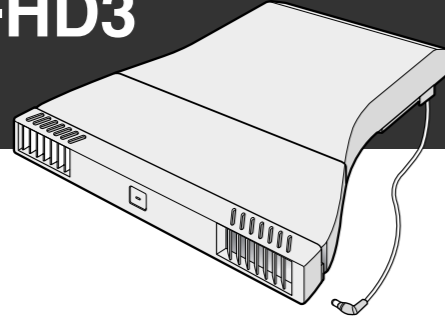


取扱説明書

蒸気排出ダクト

エイケー エイチディー

形名 **AK-HD3**



はじめに

この**蒸気排出ダクト**(以後、排出ダクトと表記)は、ウォーターオープン天面に設置し、後方より排出する蒸気を前面に送り、排出するためのものです。

ウォーターオープン天面から上部10cmの空間があれば設置できます。中面の「**設置に必要な空間**」を参考に正しく設置してください。

電源については、ウォーターオープン背面に排出ダクトの電源用ケーブルを差し込みます。

作動・停止するタイミングは、加熱スタート後、ウォーターオープン内部の冷却ファンの回転に連動します。(排出ダクトには、電源の入切スイッチはありません)

対応モデル

AX-S1 ・ AX-L1 ・ AX-LY1
AX-2000 ・ AX-HC4 ・ AX-HT4
AX-1000 ・ AX-HC3 ・ AX-HT3

2008年9月現在

この取扱説明書では、排出ダクトをウォーターオープン本体に取り付ける方法を中心に説明しています。ウォーターオープン本体の使いかたは、本体に付属している取扱説明書をご覧ください。

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。なお、この取扱説明書は、必ず保存してください。

- この商品は、日本国内用に設計されているため、外国では使用できません。
- 当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はありません。
This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

故障かな？ 修理を依頼される前にもう一度お調べください。

| こんなとき | 確認してください |
|----------------------------------|--|
| 加熱中、運転ランプが全く点灯しない。排出口からも風が出ない。 | ●電源用ケーブルを正しく差し込んでいますか？ |
| 加熱が終了したのに運転ランプが消えない。運転音が続いている。 | ●オープン庫内を冷やすために加熱終了後もファンが回転します。 |
| 排出ダクトの排出口以外から蒸気が漏れたり、水滴が付く。 | ●排出ダクトをウォーターオープンの排気口に正しく設置していますか？ ●前カバー、後ろカバー、ノズル、ルーバーが正しくセットされていますか？ |
| 排出口付近で結露したり、水が溜まる。 | ●連続で運転したり、室温が低い場合に発生することがあります。前カバーをはずして、拭き取ってください。 |
| 運転ランプが加熱スタート後に一瞬点灯したり、加熱途中で消灯する。 | ●ウォーターオープンの制御によるものです。故障ではありません。 |

修理を依頼されるときは

設置手順の**動作の確認方法**をおこなっても異常がある場合は、使用をやめて、必ずウォーターオープンの電源プラグを抜き、お買いあげの販売店に次のことをお知らせください。

- 品名：蒸気排出ダクト
- 形名：AK-HD3
- お買いあげ日：(年月日)
- ご住所：(付近の目印も合わせてお知らせください)
- お名前 ●電話番号
- ご訪問希望日

「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。 ▶▶▶ シャープサポートページ <http://www.sharp.co.jp/support/>

使用方法・お買い物相談 など

【お客様相談センター】 ■IP電話などからフリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は…

| 電話 | ファックス |
|----------------------------|--------------|
| 06-6792-1582 | 06-6792-5993 |
| 〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72 | |

受付時間 ●月曜～土曜：9:00～18:00 ●日曜・祝日：9:00～17:00 (年末年始を除く)

修理のご相談 など

【修理相談センター】(沖縄地区を除く) ■〈PHS・IP電話やファクシミリをご利用)または〈沖縄地区の方)は…

| | PHS/IP電話 | ファックス |
|--------|--|--------------|
| 東日本地区→ | 043-299-3863 | 043-299-3865 |
| 西日本地区→ | 06-6792-5511 | 06-6792-3221 |
| 沖縄地区→ | [那覇サービスセンター] 098-861-0866 (月～金 9:00～17:40) | |

受付時間 ●月曜～土曜：9:00～20:00 ●日曜・祝日：9:00～18:00 (年末年始を除く)

※詳細は、ウォーターオープン取扱説明書に記載の「お客様ご相談窓口のご案内」をご覧ください。

シャープ株式会社

本社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
健康・環境システム事業本部 〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号



仕様

| | | | | |
|-----------|--------|------|---------------------|-------|
| 定格電圧 | DC24V | 外形寸法 | 幅 | 355mm |
| 定格消費電力 | 6W | | 奥行 | 415mm |
| 質量 | 約1.3kg | | 高さ | 105mm |
| 電源ケーブルの長さ | 約0.4m | | (ウォーターオープンに設置時65mm) | |

安全上のご注意

この取扱説明書には、安全にお使いいただくために、いろいろな表示をしています。その表示を無視して、誤った取り扱いをすることによって生じる内容を次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

- 危険** 死亡または重傷を負うおそれが高い内容を示しています。
- 警告** 死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
- 注意** けがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

■お守りいただく内容の種類を次の表示で区分しています。

- 絶対にしてはいけない「禁止」**内容を示しています。
- 必ず実施しなければいけない「強制」**内容を示しています。

危険

- 分解禁止** ●自分で絶対に分解・修理・改造をしない。
(火災・感電・けがの原因)

警告

- プラグを抜く** ●お手入れ・点検時には、必ずウォーターオープン本体の電源プラグを抜く。
(感電やけがの原因)

注意

- 禁止** ●運転中は、排出口をふさがない。(故障の原因)
- 運転中は、排出口に顔や手を近づけない。
(高温の蒸気が出る場合があり、やけどのおそれあり)
- 落としたり、強いショックを与えたりしない。
(破損・故障の原因)
- 本体を水に浸けて洗わない。(故障の原因)
※水洗いができるもの→(右記「お手入れ方法」参照)
- お手入れには、揮発性の液体(シンナー、ベンジンなど)を使用しない。(変質・変色の原因)
- 取扱説明書に記載以外の方法で使用しない。

- お願い** ウォーターオープン本体と排出ダクトとの間に物を挟んだり、敷いたりしないでください。高温になります。

各部のなまえ／お手入れ方法

- お手入れのときは必ず、ウォーターオープン本体の電源プラグをコンセントから抜き、排出ダクトが冷めてからおこなってください。
- 排出ダクトを移動させるときや部品をはずすときに、排出ダクト内に付着している水滴が落ちることがありますので、ご注意ください。
- お手入れ後は、取りはずした部品(ノズル、ルーバーなど)を必ずセットしたうえで、排出ダクトを正しく設置してください。蒸気漏れの原因になります。

- 本体部分の水洗いは、できません。(下記①～④は、水洗いできます)
- 水洗いで汚れが取れにくい場合は、台所用合成洗剤(中性)で洗います。洗った後は水気を拭き取り、④③②①の順番でセットします。(正しくセットしないと蒸気漏れの原因になります)

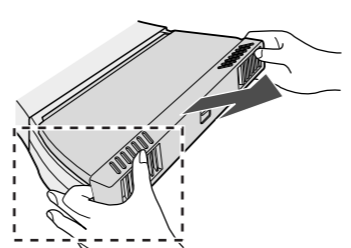
- お願い** シンナー・ベンジン・住宅・家具用合成洗剤(アルカリ性)・アルコール・オープンクリーナー・クレンザー・換気扇洗剤・漂白剤・金属タワシ・食器洗い乾燥機は、使用しないでください。

■ふだんのお手入れ

①前カバー

はずして水洗いできます

両側のすき間(上部)に指を入れ、斜め上に引き出す。

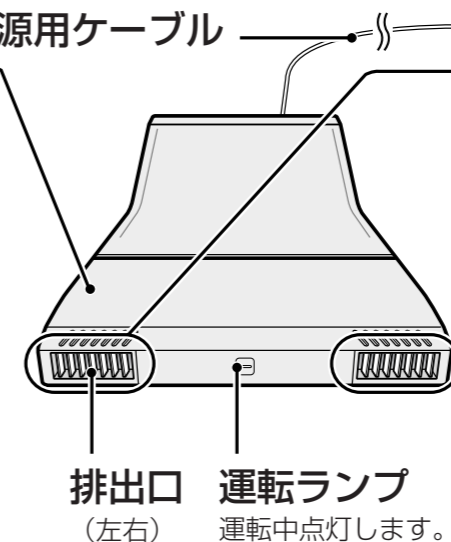


すき間の上部に指を入れる。

※前カバーの取りはずしや取り付けは、排出ダクトをウォーターオープンに設置した状態でおこなってください。

下の爪に触れるとはずせません。

電源用ケーブル



②ルーバー(左右1枚ずつ)

はずして水洗いできます

斜め上に引き抜く。



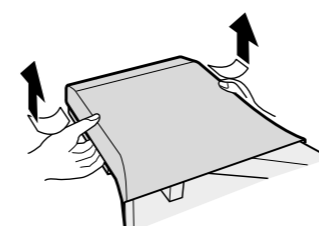
ルーバー

■汚れが目立つ場合は、下記の③後ろカバー、④ノズルもお手入れしてください。(十分な空間のある場所でおこなってください)

③後ろカバー

はずして水洗いできます

前カバーをはずした後、両側面の下方を少し広げて上向きにはずす。



段差部分に沿わせて水平におろす

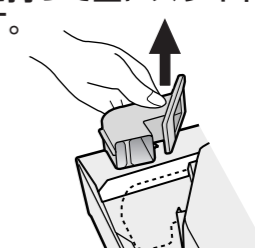
取り付けの際は、後ろカバーの前端を排出ダクト本体の段差部分に沿わせて水平に下ろし、「パチン」と音がするまで押します。

※傾けたり、無理に押し込むとカバーが割れることがあります。

④ノズル

はずして水洗いできます

根元を持って上にスライドさせてはずす。



※ノズルは分解しないでください。

排出ダクト本体 (前・後ろカバーを取りはずしたところ) 固く絞ったぬれふきんで拭いてください。

お使いのヘルシオの形名は？

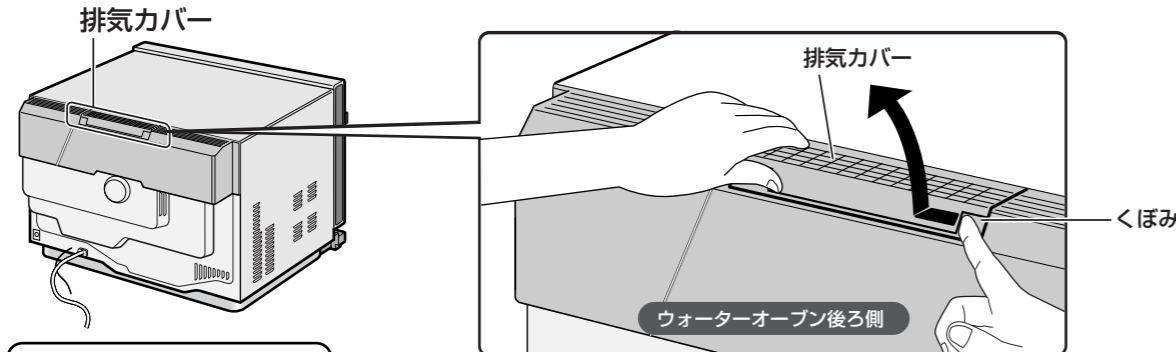
AX- **S1・L1・LY1** の場合

- 作業前にウォーターオープン本体の電源プラグをコンセントから抜いておきます。
- 設置作業は、十分な空間のある場所でおこなってください。

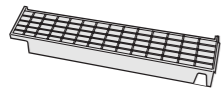
AX- **2000・1000
HC4・HC3・HT4・HT3** の場合

1 ウォーターオープンの排気カバーをはずす

排気カバーのくぼみに指を入れ、内側へ押しながら上向きにはずす。



はずすもの：排気カバー

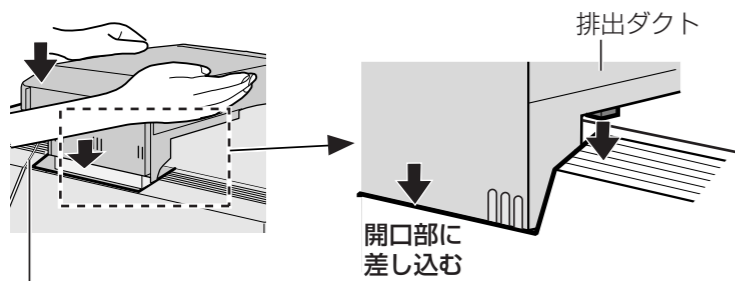


お願い

- 排出ダクトを取りはずしてウォーターオープンを使用する場合は、排気カバーを元の場所に取付けてください。

2 排出ダクトをウォーターオープンの開口部に差し込む

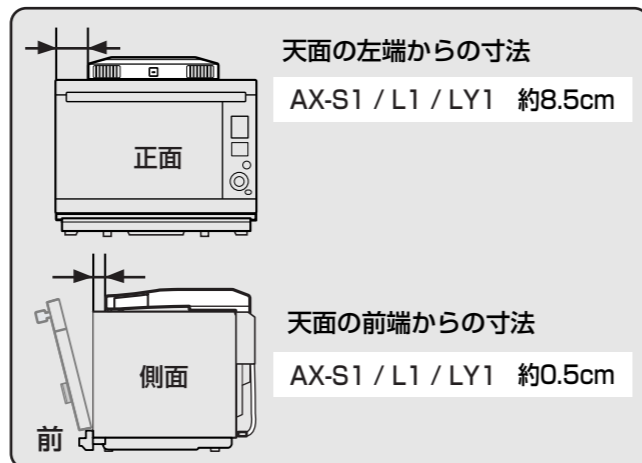
排出ダクトを排気カバーをはずした開口に合わせて差し込む。



電源用ケーブルをはさまないようにご注意ください。

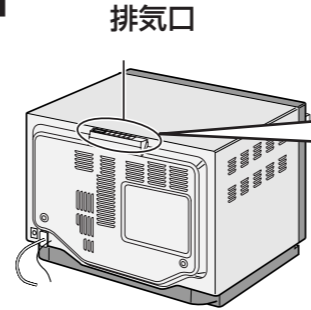
※設置後は、排出ダクトが天面から浮いていないか確認してください。浮いていると蒸気漏れの原因になります。

設置寸法を参考に正しく設置してください。紙面右下のものさし(めやす)をお使いください。

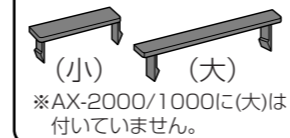


1 ウォーターオープンの排気口カバーをはずす

作業を始める前に「ドライバーなどの先端の細かい物」と製品の傷付き防止用に「当て布」をご用意ください。



はずすもの：排気口カバー

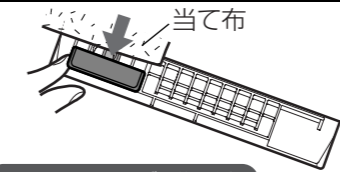


ご注意

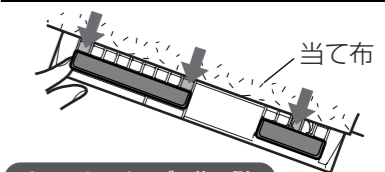
指などを傷めないように注意しながら作業をしてください。

排気口カバーの下にドライバーなどを差し込み、下記の要領で排気口カバーを浮かせてはずします。(↓は、ドライバーなどを差し込む位置)

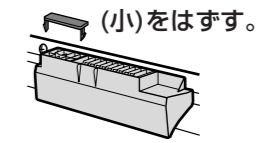
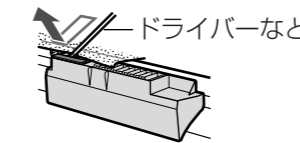
AX-2000 / 1000の場合



AX-HC4 / HC3 / HT4 / HT3の場合

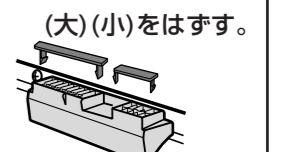
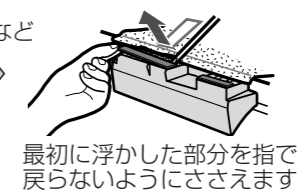
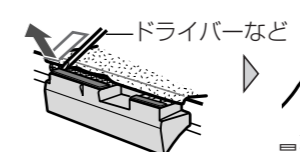


AX-2000
AX-1000
の場合

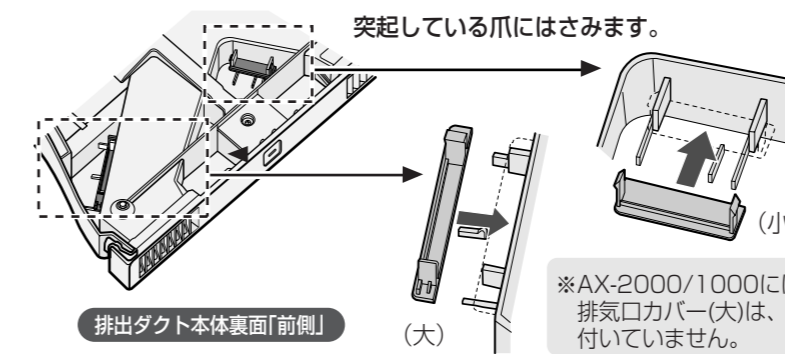


※取りはずしの際に排気口カバーが割れたり、欠けたりして破片が排気口の中に落ちて、排出ダクトの性能には影響ありません。

AX-HC4
AX-HC3
AX-HT4
AX-HT3
の場合



2 排出ダクトを裏向けて、1ではずした排気口カバーを収納する

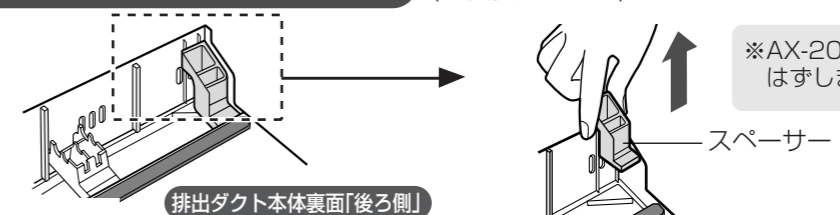


お願い

- 排気口カバーは、小さい部品ですのでお子様の手の届くところには、置かないでください。
- 排出ダクトを取りはずしてウォーターオープンを使用する場合は、排気口カバーを元の場所に取り付けてください。

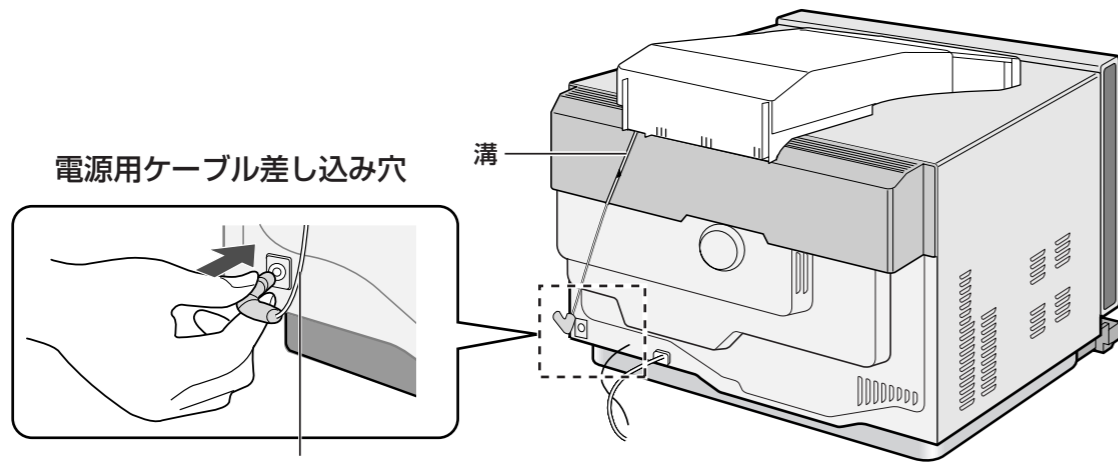
3 AX-HC4 / HC3 / HT4 / HT3の場合

排出ダクトのスペーサーをはずす (以後使いません)



3 ウォーターオープンの背面に電源用ケーブルを差し込む

電源用ケーブルを背面の溝の部分に通し、先端を、電源用ケーブル差し込み穴に「カチッ」と音がするまで差し込みます。
(黒い保護シートが貼ってある場合は、はがします)



電源用ケーブル

動作の確認方法

1. ウォーターオープン本体の電源プラグをコンセントに差し込む。
2. 耐熱性容器に水を100cc程度入れて、手動 [レンジ] 1000Wで1分に合わせ、スタートを押す。
排出口に手をあて、風が出てくると正常です。とりけしキーを押して停止させます。

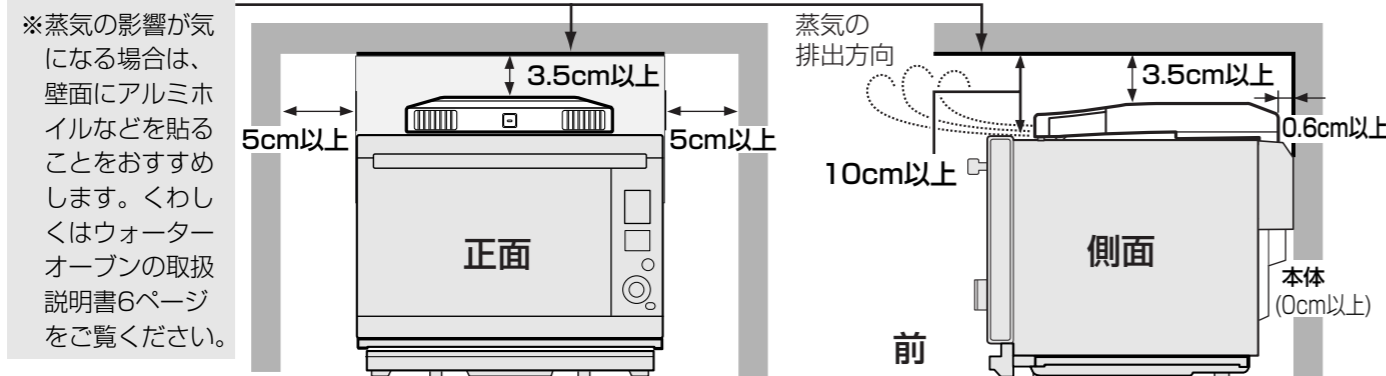
※排出ダクト内には、結露した水が溜まりますが、排出ダクト後方よりウォーターオープンのつゆ受けに流れ出しますので、つゆ受けは必ずセットしておいてください。

- お願い**
- 電源用ケーブル差し込み穴に電源用ケーブル以外のものを差し込まないでください。
 - 排出ダクトを設置後、電源用ケーブルを差し込まずに加熱をしないでください。
(加熱中、排出ダクト内に蒸気が溜まり、製品が故障することがあります)

設置に必要な空間

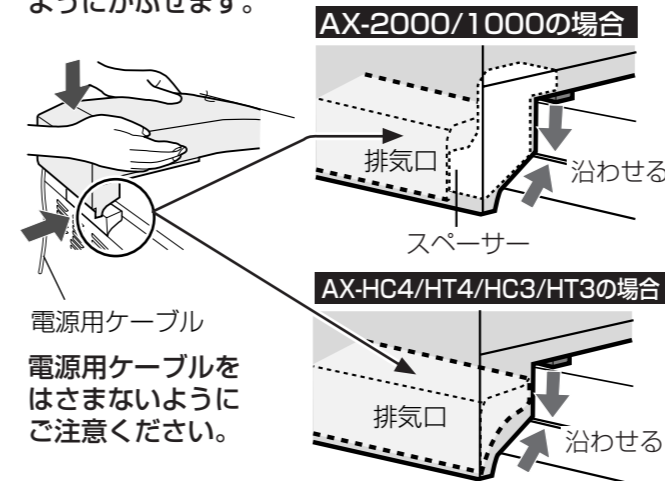
消防法基準適合 組込形

| 場所 | 上方 | 左方 | 右方 | 前方 | 後方 | 下方 |
|----------|-----|----|----|----|-----|----|
| 離隔距離(cm) | 3.5 | 5 | 5 | 開放 | 0.6 | 0 |



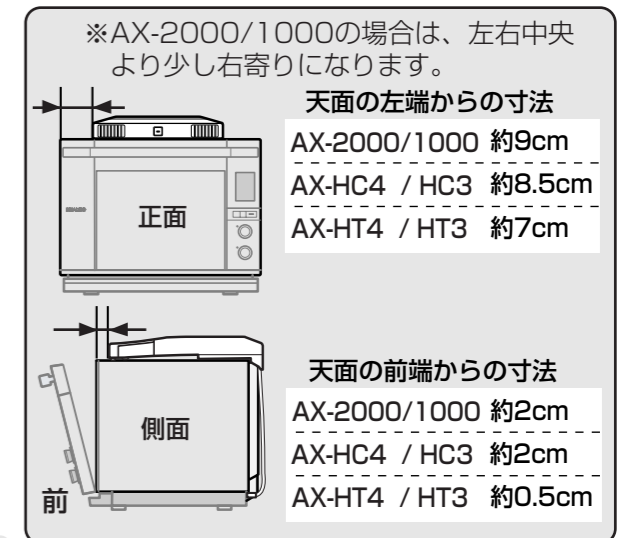
4 ウォーターオープンの排気口にかぶせる

排出ダクトをウォーターオープン背面に沿わせるようにかぶせます。



※設置後は、排出ダクトが天面から浮いていないか確認してください。浮いていると蒸気漏れの原因になります。

設置寸法を参考に正しく設置してください。紙面下のものさし(めやす)をお使いください。



5 ウォーターオープンの背面に電源用ケーブルを差し込む

電源用ケーブルを「カチッ」と音がするまで差し込みます。
(黒い保護シートが貼ってある場合は、はがします)



動作の確認方法

1. ウォーターオープン本体の電源プラグをコンセントに差し込む。
2. 耐熱性容器に水を100cc程度入れて、手動 [レンジ] 1000Wで1分に合わせ、スタートを押す。
排出口に手をあて、風が出てくると正常です。とりけしキーを押して停止させます。

※排出ダクト内には、結露した水が溜まりますが、排出ダクト後方よりウォーターオープンのつゆ受けに流れ出しますので、つゆ受けは必ずセットしておいてください。

- お願い**
- 電源用ケーブル差し込み穴に電源用ケーブル以外のものを差し込まないでください。
 - 排出ダクトを設置後、電源用ケーブルを差し込まずに加熱をしないでください。
(加熱中、排出ダクト内に蒸気が溜まり、製品が故障することがあります)

設置に必要な空間

消防法基準適合 組込形

| 場所 | 上方 | 左方 | 右方 | 前方 | 後方 | 下方 |
|----------|-----|----|----|----|-----|----|
| 離隔距離(cm) | 3.5 | 5 | 5 | 開放 | 0.7 | 0 |

